

# Crescendo

M E D I K I T   A R T S   C E N T E R   くれっしえんど

 **メディキット 県民文化センター**  
MEDIKIT ARTS CENTER

 **宮崎県立芸術劇場**  
MIYAZAKI PREFECTURAL ARTS CENTER

vol.118



Disney × Musical × Jazz 『島田歌穂with島健ピアノトリオ』

Disney × Musical × Jazz  
**島田歌穂with島健ピアノトリオ**

Premium Select Concert#5  
**小林道夫を聴く〜フォルテピアノで綴る「冬の旅」〜**

2015-2016シーズンテーマ [演劇・ダンス]  
**『世界は歌う、世界は踊る』**

Premium Select Concert#5  
小林道夫を聴く〜フォルテピアノで綴る「冬の旅」〜



飛び出すこどもブンガクシリーズ#9『絵のない絵本』

## 鳴り止まない拍手の中で

フィナーレを飾った「トゥーランドット」は聴衆総立ちの拍手が鳴りやまず、音楽祭20年の積み重ねが凝縮したシーンでした。指揮者、ソリスト、管弦楽団、合唱団とお客様とが感動を分かち合う光景の中で、私はあらためて宮崎国際音楽祭の魅力あるいは底力といったものを感じていました。

「底力」というのは、この音楽祭が舞台の周辺で実に多くの方たちによって支えられていて、今年も随所でそれを感じさせていただいたからです。

ボランティア会の方々は、劇場周辺で案内役を連日やってくださり、また、数日はお茶のサービスで和やかな雰囲気を作ってくださいました。

アイザックスターンホールのロビーはいつも見事な洋ランの花が華麗な彩りになっています。三桜電気工業(株)の社員さんたちが丹精込めた鉢植えを音楽祭の時期に合わせて花開かせご提供いただくものです。

養護施設の子どもさんたちに素晴らしい音楽を味わってもらいたいと、私費でチケットを買われて毎年招待しておられる方。「第1回から車椅子で通っていましたが今年はそれもかなわなくなりました、19年間に感謝しながら音楽祭の発展を祈ります」というお手紙をいただいたご高齢の方もおられます。

もちろん多くの協賛・協力をいただく企業で様々に連携して動かれる現場の方たち、たくさんの厚意を積み重ねていただいているタキシード倶楽部の方たちもおられます。

トゥーランドットで素晴らしい歌声を聴かせていただいた地元合唱団150名の方たちは、2月からほぼ3か月、毎週末ごとに4時間の練習を重ねていただきました。その合唱と音楽祭楽団の演奏とが響きあって巻き起こしたあのフィナーレのスタンディングオベーション。

私はその拍手を聞きながら、20年間舞台の周辺で様々な支えていただいた多くの方たちへの熱い感謝の思いを感じていました。そして青木賢児さんへの心からの敬意と感謝の念も。

公益財団法人宮崎県立芸術劇場理事長 佐藤寿美



第20回宮崎国際音楽祭フィナーレの様子

© K.Miura

**🎤 今回のライブは、大変贅沢なプログラムになっていますが、聴きどころを教えてください。**

**島健**▶ ジャズを中心にディズニーの曲やミュージカルの曲など、バラエティーに富んだ濃い内容で楽しんでいただけたと思います。子どもの頃から、ディズニーの映画や音楽を観たり聴いたりして育ちましたし、ミュージカルも小さい頃から好きでしたね。アメリカに住んでいた時期は、ブロードウェイで生のミュージカルも観てました。ディズニー、ミュージカル、ジャズは、全部僕の好きなジャンルです。

**島田**▶ 今回は、大好きなディズニー、ミュージカル、ジャズナンバーをお届けする特別なライブですから、これまで歌ってきた中でも本当に名曲といわれている、そして皆さんに知られている有名な曲ばかりをぎゅっと集めました。また、素晴らしいピアノトリオとの共演は、自分にとっても大変贅沢な時間になると思います。

**🎤 今回のトリオのメンバーは、渡嘉敷さん(ドラム)とコモブチさん(ベース)ですね。**

**島健**▶ 渡嘉敷さんは、70年代からスタジオでいつも会っていましたし、彼もスタジオミュージシャンとして相当なキャリアで、40年来の長い付き合いです。何も言わなくてもいいですし、居てくれるだけで安心感のある信頼できるアーティストです。コモブチ君は、20年来の付き合いかな。いろんな人達と共演していて、渡辺貞夫さんのバンドでも活躍しているベーシストです。信頼しているメンバーと一緒にできるのは嬉しいですし、セッションできるのを楽しみにしています。

**🎤 歌穂さんは、ミュージカルのイメージがありますが、ジャズとの出会いはいつ頃だったんですか。**

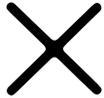
**島田**▶ 実は、胎教でジャズを聴いていたんです(笑)。母は、タカラジェンヌからジャズ歌手になった人で、私がお腹にいる時も、ステージで歌っていたそうです。父も、ジャズのビッグバンドでピアニストとして演奏していた時期があり、ジャズの世界で両親が出会っているんですね。私にとってジャズは、音楽のルーツみたいな特別な感じがあります。

**🎤 ジャズはどこで勉強されたんですか。**

**島田**▶ ミュージカル女優の道を目指して試行錯誤している時期に、父に「ジャズでも勉強するか?」と勧められ、当時父がピアノを演奏していた赤坂のお店でバイトをしながら、19歳から21歳ぐらいまでの2年ちょっとの間、譜面を1つ1つ書いて、お客様の前でレパートリーを増やしていったんですね。今振り返ると、その時期に学べたのは、すごく大きかったと思います。



# 島田歌穂



# 島 健

## インタビュー

9月23日(水・祝)にスペシャルライブを行うミュージカル界の歌姫・島田歌穂さんと、日本を代表するピアニストの島健さんにインタビューを敢行!

ライブの聴きどころや、夫婦でもあるおふたりの普段知ることができないようなことをいろいろ話していただきました。



**🎤ライブの醍醐味は、  
どんなところにあるんでしょうか。**

**島健▶**スタジオでレコーディングするのも楽しいですけど、ライブではその場のインプロビゼーション(即興)で、思う存分その場で起こったハプニングが楽しめますよね。レコーディングでは冒険はできないので、ライブのほうが断然面白いですね(笑)。

**🎤公私ともにパートナーでいらっしゃいますが、  
お互いどのような存在ですか。**

**島健▶**音楽に対する感性がとても似ていると思います。音楽だけでなく、映画やお芝居など観た時も「いいね」という部分と同じだったり、感じ方がとても似てるのでより信頼できますよね。僕にとっては一番の理解者であり、信頼できる批評家でもあります。彼女とのデュオの時は、全く気を遣う必要もないし、その場の思いつきのような即興的なことをやっても対応できるというか、全く不安感なく何でもできちゃう感覚があります(笑)。

**島田▶**島さんと出会って、音楽の世界を広げてもらいました。初めて彼のライブを聴いた時は、こんなに繊細で心に響くピアノを弾く人がいるのかと衝撃的でした。よくピアノにだまされたって話すんですけど(笑)。彼が言うように、お互いの感覚が似ているのでとても信頼していますし、悩んだ時は必ず相談して冷静な意見をもらうようにしています。

**🎤最後に、宮崎の皆さんへ  
メッセージをお願いします。**

**島田▶**宮崎には、ミュージカルやお芝居、コンサートで何度か来ています。台風と重なった時もあり思い出に残っている地ですね。日向夏みかんが大好きで、旬の時期には必ず買って帰ります(笑)。今回は、1日限りのスペシャルナンバーをお届けしますので、必ず楽しんでいただけるライブになると思います。ぜひ劇場でお会いしましょう!

(聞き手:原正隆)

### 公演情報

Disney×Musical×Jazz

### 島田歌穂with島健ピアノトリオ

9月23日(水・祝) 開場14:30 開演15:00

【会場】 演劇ホール

【出演】 島田歌穂(ヴォーカル)、島健(ピアノ)、  
コモブチキイチロウ(ベース)、渡嘉敷祐一(ドラム)

【曲目】 「星に願いを」(ピノキオ)、  
「Let It Go~ありのまままで~」(アナと雪の女王)、  
「On My Own」(レ・ミゼラブル)ほか

【料金】 全席指定 一般3,000円[会員2,700円]

U25割1,500円

**U25割を新設!**

鑑賞時25歳以下の  
方が対象です。

親子割(小・中学生+一般)3,500円

なかよしチケット(2人1組)5,000円

Lineup 1

舞台『アドルフに告ぐ』

手塚治虫晩年の傑作を舞台化。第二次世界大戦下の日独が主な舞台。アドルフ・ヒトラーの出生の秘密が記された機密文書を巡り、「アドルフ」というファーストネームを持つ3人の男たち、そして、多くの人々の人生が激動の時代に翻弄されていく…。若手実力派俳優の成河(ソナ)や、鶴見辰吾らベテラン俳優が熱演し、長編の原作は約3時間にまとめられた。ヴィオラとピアノによる生演奏が印象的に用いられ、戦争に潜む人間心理の深層を描き出した栗山民也による演出は、「戦後70年の節目に生まれた重量級の傑作」と賞賛された。



撮影:引地信彦

公演情報

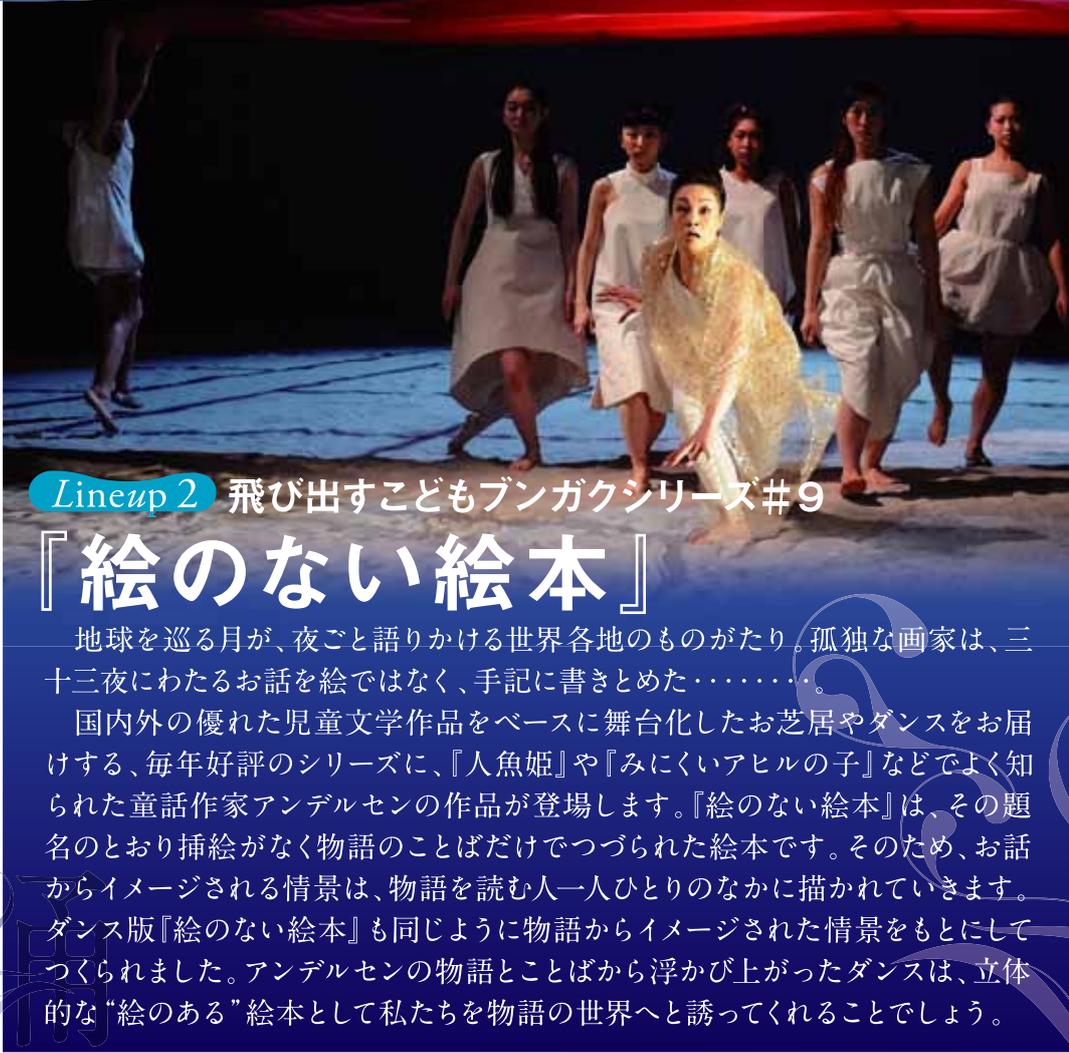
2015年6月24日(水) 開演19:00  
 【会場】演劇ホール  
 【原作】手塚治虫 【演出】栗山民也  
 【脚本】木内宏昌  
 【出演】成河 松下洸洋  
 高橋洋 鶴見辰吾 ほか

Lineup 2 飛び出すこどもブンガクシリーズ#9

『絵のない絵本』

地球を巡る月が、夜ごと語りかける世界各地のものがたり。孤独な画家は、三十三夜にわたるお話を絵ではなく、手記に書きとめた……………。

国内外の優れた児童文学作品をベースに舞台化してお芝居やダンスをお届けする、毎年好評のシリーズに、『人魚姫』や『みにくいアヒルの子』などでよく知られた童話作家アンデルセンの作品が登場します。『絵のない絵本』は、その題名のとおり挿絵がなく物語のことばだけでつづられた絵本です。そのため、お話からイメージされる情景は、物語を読む人一人ひとりのなかに描かれていきます。ダンス版『絵のない絵本』も同じように物語からイメージされた情景をもとにつくられました。アンデルセンの物語とことばから浮かび上がったダンスは、立体的な“絵のある”絵本として私たちを物語の世界へと誘ってくれることでしょう。



Lineup 3 オーディションで選抜された出演者によるリーディング(朗読劇)公演

リーディングナウ2015『友達』

オーディションで選抜された出演者によるリーディング(朗読劇)公演。

今回は、宮崎出身の演出家・立山ひろみさんを演出家に招き、安部公房の人気作『友達』を、約1週間の稽古で作り上げ上演します。



演出家 立山ひろみ(宮崎県出身)



オーディションレポート!

6月6日、出演者オーディションが行われました。会場になったのは実際に稽古場ともなる劇場の練習室。参加者は文字通り老若男女、舞台に立ったのは小学校の学芸会だけという方から年に十数本の舞台を踏む方まで様々でした。車座になってストレッチをしながらの自己紹介から始まり、体も心もほぐれたところで、配役を次々と変えながらの読み合わせ。皆さん真剣なまなざしでオーディションに臨まれていました。

作品介绍 戯曲『友達』 著者:安部公房

「箱男」などの小説でも知られる、戦後の日本文学史のキーパーソン、安部公房(あべ・こうぼう)の代表的戯曲(谷崎潤一郎賞受賞)。あの三島由紀夫も「傑作だ」と絶賛した作品です。

安部氏は、日本で普及する前のシンセサイザーを操るなど、音楽に造詣が深かったことでも知られており、劇中では、自らが作詞した「友達のブルース」も、印象的に使われています。

あらすじ

ある晩突然、一人暮らしの男のアパートに、奇妙な9人の家族が侵入。他人だらけの都会で生きていくには友達が必要だと説き、そのまま居ついてしまう…。

公演情報

2015年8月29日(土) 開場18:30 開演19:00  
 30日(日) 開場13:30 開演14:00

【会場】イベントホール

【作】安部公房

【構成・演出】立山ひろみ(宮崎県出身)

【出演】オーディションで選抜された14名

【料金】全席自由

一般1,500円[会員1,300円]

U25割1,000円

# ダンスで魅せる、アンデルセンの 美しく幻想的な世界



## 白神ももこ

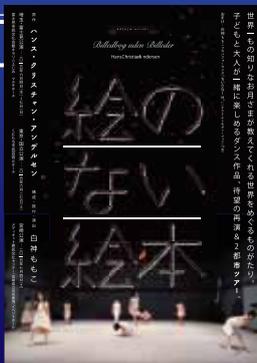
振付家・演出家・ダンサー  
1982年、東京都生まれ。幼いころよりバレエを始める。無意味、無駄を物事の愛すべき本質として取り入れた作風に定評がある。主宰する、ダンス・パフォーマンスのグループ「モモンガ・コンプレックス」では全作品の構成・振付・演出を担当。

撮影: Masumi kawamura

**Message** 小さい頃の私は、砂場遊びと絵本が大好きでした。想像の翼があるとしたら、いつもここから飛び立ちました。この『絵のない絵本』のダンスを作っている途中に、そのことにはたと気づきました。砂は姿かたちを変えているものになりましたが、すぐに壊れてもとの砂に戻ります。私が作るダンスも、すぐに消えてどこかへ行ってしまおうような、そんなものですが、心のどこかに残像や感触が香りのようにとどまってくれたら良いと思います。宮崎のみなさまとお会いできるのが楽しみです!



撮影: 松本和幸



## 公演情報

**2015年7月4日(土) 開場14:30 開演15:00** ※上演時間70分  
【会場】イベントホール  
【料金】全席自由  
一般2,500円[会員2,300円] U25割1,000円  
親子割(中学生以下+一般)3,000円 ※4歳から入場可  
【原作】ハンス・クリスチャン・アンデルセン  
【構成・振付・演出】白神ももこ  
【出演】尾崎桃子 小野彩加 尾花藍子 北川結 熊谷理沙 鈴木絢香 田路紅瑠美 花田雅美 夕田智恵 内海正孝

## その他の主なラインナップ

### 青☆組『海の五線譜』

**2015年11月28日(土) 開場18:30 開演19:00**  
**29日(日) 開場13:30 開演14:00**

【会場】イベントホール  
【作・演出】吉田小夏  
【出演】荒井志郎 福寿奈央 藤川修二 大西玲子 日高啓介 ほか  
【料金】全席自由 一般3,000円[会員2,700円] U25割1,500円  
『世界は踊る～ちいさな経済のものがたり～』(2009年)、「リーディングナウ2012」(2012年)で宮崎の皆さんと作品づくりに携わった吉田小夏さんが率いる劇団青☆組が、宮崎初登場!

### 「演劇・時空の旅」シリーズ#8『三文オペラ』

**2016年2月5日(金) 開場18:30 開演19:00**  
**6日(土) 開場17:30 開演18:00**  
**7日(日) 開場13:30 開演14:00**

【会場】演劇ホール  
【作】ベルトルト・ブレヒト 【演出】永山智行  
【出演】九州を拠点に活動する俳優ら11名  
【料金】全席自由 一般3,000円[会員2,700円] U25割1,500円  
なかよしチケット(2人1組)5,000円

これまで九州をメインに上演を重ねてきた「演劇・時空の旅」シリーズがついに、全国ツアーに乗り出します。2月13日(土)、14日(日)にいわきアリオス(福島県)、3月5日(土)、6日(日)に神奈川芸術劇場で上演!

## 祈りの時間

2015-2016シーズンに寄せて

「歌」という漢字があります。「呪の思想」(白川静+梅原猛)によれば、神への願事を書いた手紙を入れる器を、木の枝で叩く形が「可」という漢字の元になったそうです。「わたし、ここにいます。今、お祈りしています」と、古の人たちは祈りをこめながら、木の枝で器を叩き、そして歌ったのかもしれませんが

時代や国は変わっても、歌や踊りには今でも「こうありたい」「こうあってほしい」という人間の祈りがこめられているような気がします。「お金があれば幸せでしょ?」という野暮なストーリーに覆い尽くされたこの国で、けれどやはりお金なんかじゃ買えない何かを祈り、人々は今日も歌い、そして踊るのかもしれませんが

2015年のそんな祈りを込めた作品たちが、この劇場で生まれます。二度とないその瞬間をぜひお楽しみください。

宮崎県立芸術劇場  
演劇ディレクター  
永山智行

# 上質を知る人に贈る、 プレミアムなひととき

Premium Select Concert #5

## 小林道夫を聴く～フォルテピアノで綴る「冬の旅」～

今劇場が一番聴いてほしいアーティストをセレクトするシリーズの第5弾は、傘寿(80歳)をこえて、なお第一線で活躍する世界的鍵盤奏者の小林道夫さんが登場! 人気曲「菩提樹」を含む、シューベルトの最高傑作歌曲集『冬の旅』全24曲を、メゾ・ソプラノの寺谷千枝子さんとともにお届けします。

### 寺谷さんに聞く! 小林道夫さんの魅力

私が東京藝大生の頃、小林道夫先生はもうすでに世界的な演奏家と数多く共演する第一線のピアノ伴奏者であり、当時できたばかりの藝大カンタータクラブを率いるバッハの権威で、私には雲の上の、伴奏などお願いすることは夢にも想像できない遠い遠い存在でした。

長い年月の後直接的な音楽の出会いは20年ほど前、私のリサイタルのピアノ伴奏をお願いした時です。室内楽の演奏会で先生の演奏を聴きその演奏会後の楽屋に行きました。マーラー一色のプログラム企画で、先生のイメージと合わないかなと少し遠慮気味に「マーラー好きですか?」と聞くと「いいですよ。マーラー好きですよ。」即答でした。

最初の伴奏合わせの時(雲の上の存在を恐れずに?)いろいろなお願いをする私に対し「わかりました。」「～ですね?」と常に穏やかで、さらに箇所箇所歌いやすいヒントも多く得られました。この時から遠い存在だった先生がすぐ近くの大事な音楽の先輩になりました。

小林道夫先生は豊かな知識と実践演奏の積み重ねによる知と感性のバランスが際立っていて、深いしっかりした土台の上に音楽のラインが心地良く流れます。その自然な流れが私は大好きです。

### 小林道夫(フォルテピアノ)

チェンバロ、ピアノ、フォルテピアノ、室内楽、指揮など活動が多岐にわたる第一人者。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。在学中より伴奏者として活動を始めた。故・中山佛一氏(バリトン)の伴奏者選ばれ、ドイツ音楽について同氏より徹底した訓練薫陶を受けた。これまでに世界的な音楽家たちと数多く共演。長年のキャリアに裏付けられた深い解釈は日本のみならず、世界各地で高く評価されている。1956年毎日音楽賞・新人奨励賞、1970年第1回鳥井音楽賞(現サントリー音楽賞)、1972年ザルツブルク国際財団モーツァルト記念メダル、1979年モービル音楽賞を受賞。現在、大分県立芸術文化短期大学客員教授。

© Yoichiro Nishimura

### コンサート前にちょこっと予習!

#### 「冬の旅」ってどんな曲?

31歳で亡くなるまで600余りの歌曲を作曲したシューベルトですが、その中でもダントツの人気を誇るのがこの「冬の旅」です。シューベルトが亡くなる1年前に作曲されたこの曲は、ドイツの詩人ヴィルヘルム・ミュラーの詩をもとに作曲され、24の歌曲からなります。

#### 世界で一番暗い曲!?

「冬の旅」は、失恋した若者が絶望と悲しみの中、凍てつく冬の荒野をさまよう様子が描写されており、第1曲目の足音のように聴こえる淡々としたピアノのリズムは、これから始まる孤独な旅を予感させます。世界で一番暗く、しかし美しい作品と称され、シューベルト歌曲の最高傑作として親しまれています。

#### フォルテピアノってどんな楽器?

19世紀中頃までのピアノは、現代のピアノと区別するため「フォルテピアノ」と呼ばれています。元々、音の強弱を出せなかったピアノの先祖にあたる鍵盤楽器に改良を加え、「強い音(フォルテ)、弱い音(ピアノ)」が出せるようになったことからこの名前がつけられたといわれています。シューベルトが「冬の旅」を作曲した当時の楽器で、その音色は、高・中・低音部でそれぞれに持ち味があり音色が多彩。現代のピアノとは全く違う世界を見せてくれます。

### 寺谷千枝子(メゾ・ソプラノ)

東京藝術大学卒、同大学院修了。ハンブルク国立音楽大学声楽科、オペラ科共に首席で卒業。在学中、メスフィールド賞を受賞。1980年セルトヘンボス国際声楽コンクール第2位入賞。ドイツを中心に、ヨーロッパ各地の歌劇場で活躍。日本でも、シャルル・デュワ、チョン・ミュンフン、小澤征爾など世界的に著名な指揮者と数多く共演。役作りと音楽の読みの的確さ、安定した歌唱は、常に高い評価と信頼を得ている。東京藝術大学教授。

### 寺谷さんに聞く! 「冬の旅」の魅力

「冬の旅」はシューベルトが重い病の床で書いた24曲からなる最晩年の集大成です。

1曲目からすでに失った愛を心に抱きながら街を離れ、終曲まで安息の地は見つからないまま。季節は冬、全曲を通して白い雪、氷結、冷たい風、霜、吹雪が描かれます。

一人の男の愛の喪失、絶望、怒り、焦燥、孤独、狂気がテーマです。重く苦しい心をやさしく癒してくれる「菩提樹」のざわめきや、つかのまに見る「春の夢」、もしかしたら彼女の手紙を運んできたかもしれない「郵便馬車」の足音もあつという間に幻に変わり大きな失望だけが残ります。重く暗いヴィルヘルム・ミュラーの24の連作詩すべてにシューベルトは作曲、病魔に侵されているとは思えないほど、1曲1曲の色彩の変化、自然の描写の美しさに溢れ、さらに斬新な飛躍やダイナミクスの幅も劇的で、それまでのシューベルト作品にはない魅力です。感傷的で大げさなメッセージでなく、強い悲しみと絶望におかれた人間の孤独が心の奥深くに突き刺さる感動的な作品です。

公演情報

Premium Select Concert #5 小林道夫を聴く～フォルテピアノで綴る「冬の旅」～  
7月26日(日) 開場13:30 開演14:00

【会場】アイザックスターンホール 【出演】小林道夫(フォルテピアノ)、寺谷千枝子(メゾ・ソプラノ) 【曲目】シューベルト作曲『冬の旅』(全曲)

【料金】全席指定 一般3,000円[会員2,700円] U25割1,500円 親子割(小・中学生+一般)3,500円

2公演セット券\*5,000円(ドリンク付) \*12月5日(土)に開催する、同シリーズの第6弾「小山実稚恵を聴く～スペシャル・ピアノ・リサイタル」との2公演セット券

永松先生の

# 芸能さんぽ

～舞台芸術のルーツを訪ねて～

新コラムが  
スタート!

宮崎県には多種多様な民俗芸能が伝えられています。その一つである神楽は県民にとって最も身近な存在となっています。神楽は冬の寒い時期に夜通し舞われる高千穂や椎葉などの夜神楽が宮崎の代表的存在のようになっていますが、宮崎市では桜の花が咲くころに、昼過ぎから夜遅くまで舞う神楽が多いのです。大規模な夜神楽を行う山間部でも、村の小さな祭りや、祝い事、あるいは、葬儀などでも一番だけ神楽を舞うところもあり、神楽は人々の生活に密着した存在となっています。

私は今から35年ほど前に、大阪から山間部の狩猟や山の神信仰を訪ねて、鹿児島県大隅半島から宮崎県の山間部をまわっていました。ちょうど、その頃、椎葉神楽が文化庁から「記録作成を講ずべき貴重な無形民俗文化財」として選択され、早稲田大学を中心に調査が開始された頃で、それまで何も実態のわからなかった日向山間部の神楽の実態が少しずつではありますが、その輪郭が見え始めたような時期でした。ここでは神楽の中に狩猟の信仰が見られることが

少しわかってきましたので、思い切って、椎葉村の最も奥深いところにある不<sup>ふ</sup>土<sup>ど</sup>野という地区の神楽にお邪魔してみました。

神楽宿はかつて庄屋であった屋敷でかなり大きく、大勢の村人で祭りの準備が執り行われていました。準備がほぼ整い、神楽を舞う四角く注連縄<sup>しめなわ</sup>で区切ったミコウヤ(御神屋)と呼ばれる神聖な場所に、一人が何やら動物の肉を持ってきました。猪の毛のついたままの肉をもってきて、これを最も神聖な神楽の舞うミコウヤの天井に吊り下げようとしているのです。肉からは血が滴っています。野獣の肉が最も神聖な神に対する贄(にえ...神への捧げもの)だと信じられている文化が、ここにはまだ残っていることに感動しました。神楽はその土地の生活が、そのまま反映されている祭りなのです。ですから、それぞれの土地に伝えられる民俗芸能というのは、単に芸能としてではなく、そこに含まれている人々の生活や信仰、そして、社会も重要な要素として見ていく必要があるのです。



「椎葉神楽」

執筆プロフィール | **永松 敦** | 1958年大阪府生まれ。総合研究大学院大学文化科学研究科国際日本研究専攻博士後期課程修了。博士(学術)。ながまつあつし | 椎葉民俗芸能博物館・副館長などを経て、現在、宮崎公立大学人文学部・教授。

## みやざきの舞台芸術シリーズ

音楽・演劇・舞踊などの舞台芸術活動に取り組んでいる**本県出身者を応援するシリーズ!**



今年度の第1弾は、**演劇公演!福岡で活動する“劇団 go to”が、九州戯曲賞大賞を受賞した作品を上演します。**

開催日時
9月21日(月・祝) 開演18:00
22日(火・休) 開演14:00

公演に先がけ、企画提案者の内村瞳さん(劇団 go to制作担当)からコメントが届きました!

**Message** 内村 瞳 うちむらひとみ ※宮崎県西諸県郡高原町出身

私は高校を卒業するまで、宮崎で過ごしました。子どもの頃に見たサンメッセ日南のモアイ像が特に印象深いですが、地元の方の温かさや豊かな自然、不意に食べたくなる祖母お手製の「がね」や「ねったぼ」は、当時の懐かしい記憶を今でも蘇らせてくれます。

「みやざきの舞台芸術」に応募したのは、劇団 go toを宮崎の方に知ってほしい、演劇の魅力を感じてほしい、新しく変化していく瞬間を宮崎の皆様と一緒に見つめたいという思いからです。劇団 go toでスタッフとして携わり、様々な経験から人との付き合い方にも変化が生まれ自身の成長の場となりました。この出会いに心から感謝しています。

本作「タンバリン」は旗揚げ公演の作品ですが、九州戯曲賞大賞受賞をきっかけに昨年夏に福岡、韓国・釜山で再演、そして今回、地元宮崎での上演の機会を得ることができました。女性4名のキャストが出ずっぱりで繰り広げる「種」の物語。ボクシ

ングに挑戦する女性たちのストーリーで、人生や命をテーマに扱っています。

WBA世界スーパーフライ級チャンピオン・鬼塚勝也氏指導の下、トレーニングを積んだボクシングシーンが随所に散りばめられ、特にオープニングと後半のボクシングシーンは見所の一つです。時を経てより深い作品へと変化し続ける「タンバリン」を、地元・宮崎の皆様と共に味わい、豊かな時間を過ごせたらと思います。

どうか、皆様の心に「タンバリン」が響きわたりますように。

### 劇団 go toプロフィール

2012年3月に結成。半年に1回のペースで公演を続けている。「演じる」という表現のみにとどまらず、公演毎にテーマを設け、専門技術が必要とされる役づくり、作品創りを目指している。



※上演作品「タンバリン」(脚本:後藤香)は、第5回九州戯曲賞大賞受賞作品。

7月5日(日) 開場10:30 開演11:00

チケット発売中

アイザックスターンホール



お子様と一緒に、  
楽器の王様  
「パイプオルガン」  
の音色に  
触れよう!



全席自由  
4歳未満無料 4歳以上500円  
なかよしチケット(4歳以上2人1組)700円  
※0歳から入場可

Attention(ご注意)

◎記載情報は変更になる場合があります。◎U25割の対象は、観賞時25歳以下です。年齢の確認ができる身分証の提示をお願いする場合がございます。◎なかよしチケットと親子割は前売りのみの販売です。入場時は2名まとめて入場ください。◎当日券が出る場合は、一般チケットのみ500円増になります。◎就学前のお子様の入場はご遠慮ください(一部公演除く)。

6月27日(土)

開場10:30 開演11:00

アイザックスターンホール

パイプオルガン プロムナード・コンサート vol.147  
土曜日の朝はオルガンでランチを...『オルブラ』

チケット発売中

全席自由 4歳以上500円 なかよしチケット(4歳以上2人1組)700円 ※4歳から入場可

7月4日(土)

開場14:30 開演15:00

イベントホール

飛び出す子どもブックシリーズ#9  
キラリふじみ・レパートリー『絵のない絵本』

詳細はP3-4▶▶▶

チケット発売中

全席自由 一般2,500円[会員2,300円] U25割1,000円  
親子割(中学生以下+一般)3,000円 ※4歳から入場可

7月26日(日)

開場13:30 開演14:00

アイザックスターンホール

Premium Select Concert#5  
小林道夫を聴く〜フォルテピアノで綴る「冬の旅」〜

詳細はP5▶▶▶

チケット発売中

全席指定 一般3,000円[会員2,700円] U25割1,500円  
親子割(小・中学生+一般)3,500円  
2公演セット券\*5,000円(7/26&12/5ドリンク券付き)  
\*12/5(土)開催の#6『小山実稚恵を聴く〜スペシャル・ピアノ・リサイタル〜』とのセット券

8月19日(水)

開場10:30 開演11:00

アイザックスターンホール  
ステージ上

0歳からのクラシックデビューコンサートvol.1

チケット発売中

全席自由 4歳未満無料 4歳以上500円  
なかよしチケット(4歳以上2人1組)700円  
※0歳から入場可

8月29日(土)

開場18:30 開演19:00

30日(日)

開場13:30 開演14:00

イベントホール

リーディングナウ2015『友達』

詳細はP3▶▶▶

作:安部公房 演出:立山ひろみ(宮崎県出身)  
出演:オーディションで選ばれた14名

全席自由 一般1,500円[会員1,300円] U25割1,000円

7/5 会員発売  
7/12 一般発売

9月23日(水・祝)

開場14:30 開演15:00

演劇ホール

Disney×Musical×Jazz  
島田歌穂with島健ピアノトリオ

詳細はP1-2▶▶▶

チケット発売中

全席指定 一般3,000円[会員2,700円] U25割1,500円  
親子割(小・中学生+一般)3,500円 なかよしチケット(2人1組)5,000円



井上 道義 (指揮・総監督)  
Michiyoshi Inoue

全国共同制作プロジェクト

フィガロの  
結婚 新演出

～庭師は見た!～  
(全4幕、字幕付 原語&一部日本語上演)



野田 秀樹 (演出)  
Hidenori Noda

指揮・総監督に井上道義、演出に野田秀樹を迎えた、全国9つの劇場と6つのオーケストラの参加による全国共同制作プロジェクト!演劇界と音楽界の鬼才による、誰もみたことのない新しいオペラ『フィガロの結婚』を、ぜひお楽しみください。

公演情報

モーツァルト歌劇『フィガロの結婚』  
～庭師は見た!～新演出

11月8日(日) 開場13:15 開演14:00

【会場】演劇ホール

【料金】全席指定 SS席8,000円 S席6,000円  
A席4,000円 B席3,000円  
U25割1,500円(B席のみ)  
親子割(小・中学生+一般)4,500円(A席のみ)

お得な3公演  
セット券 スウェーデン放送合唱団(10/18開催)、ベルリン・ドイツ交響楽団(11/1開催)とのセット券も好評発売中!

歌劇『フィガロの結婚』

コーラスアンサンブル  
メンバー募集中!!

11月8日(日)に演劇ホールで開催する「モーツァルト:歌劇『フィガロの結婚』～庭師は見た!～新演出」の宮崎公演では、合唱で出演していただく「宮崎県立芸術劇場コーラスアンサンブル」のメンバーを募集中です。ぜひふるってご応募ください!

オーディション応募要項

- 募集人数 ソプラノ、アルト、テノール、バリトン 各パート3～4名程度
- 応募資格 ①声楽経験者で心身ともに健康な方。  
②原則、劇場が指定する稽古に全日程参加できる方。
- 稽古日程 平成27年9/18(金)、9/25(金)、10/10(土)、10/16(金)、11/3(火・祝)、11/6(金)、11/7(土) ※11/6は、福岡市で実施予定
- 審査課題 自由曲(5分以内・暗譜)
- 日時 平成27年8月18日(火)・19日(水) 18時～21時
- 会場 メディキット県民文化センター(宮崎県立芸術劇場)
- 応募方法 所定の応募用紙の必要事項を記入の上、下記まで郵送(FAX不可)。劇場HPからも申込み可。
- 応募締切 平成27年7月26日(日)必着
- 申込み問合せ先 〒880-8557 宮崎県宮崎市船塚3丁目210番地 公益財団法人宮崎県立芸術劇場「フィガロの結婚 オーディション」係 TEL.0985-28-3208 <https://www.miyazaki-ac.jp/>